

# 平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：みどり自然課  
 担当名：野生生物担当  
 内線：3143

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B35	長瀨射撃場管理運営事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	自然公園等施設整備費			
事業期間	平成14年度～	根拠法令	地方自治法 埼玉県長瀨射撃場条例	戦略項目			分野施策 040104 生物多様性保全の推進				
<b>1 事業概要</b> 長瀨射撃場は「射撃に関する技術の向上」、「銃による事故の防止」及び「射撃競技の発展」を目的として平成6年度に設置された。射撃場の設置目的を達成するため、指定管理者による適正な管理運営を行うとともに、環境保全対策として水質の継続監視を行う。 また施設の老朽化等に伴う不良個所等の改修を行う。  工事請負費の入札差金発生による減 (3) 設改修事業 3,160千円  メガソーラー事業用地貸付料の確定による財源更正				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 射撃場の管理運営委託 指定管理者による射撃場の管理運営 5,760千円 イ 環境保全対策事業 場内を流れる沢水の定期的な水質検査 1,242千円 ウ 施設改修事業 施設の老朽化等に伴う不良個所等の改修 36,142千円 32,982千円  (2) 事業計画 ア 射撃場の管理運営 平成25年度～平成29年度の5年間で指定管理期間として、指定管理者による管理運営を行う。 イ 環境保全対策 周辺環境への影響を監視するため、場内を流れる八重子沢・砂吹沢において、定期的な水質検査を継続して実施する。 ウ 施設改修事業 平成24年度：駐車場の地質調査及び設計 平成26年度：駐車場改修工事、ランニングボア設備改修  (3) 事業効果 ア 適正な管理運営の実現 指定管理者による管理運営を引き続き行うことにより、サービスの向上・効率的な管理運営が図られる。 イ 地域住民等の安全・安心確保 継続した水質検査の実施により、地域住民や利用者等の安心・安全を確保することができる。 ウ 施設の安全確保 施設改修の適時実施により、射撃場利用者の安全確保と施設サービスの維持・向上を図ることができる。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 公募により選定した指定管理者の人材・ノウハウを活用した施設運営及び利用者確保対策を実施する。  (5) 補正予算の概要 ア 駐車場改修工事における工事請負費の入札差金発生による減額 3,160千円 イ メガソーラー事業用地貸付料の確定による財産収入の増額 3,124千円							
<b>2 事業主体及び負担区分</b> 県(10/10)											
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし											
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×0.6人=5,700千円											
財 源 内 訳											
予算額		使用料及び手数料	財産収入	県債				一般財源	補正後の予算額		
決定額	3,160		3,124	4,000				2,284	39,984		
現計額	43,144	66	3,829	36,000				3,309			